

平成26年度
埼玉県外国人住民意識調査
— 外国人の人権、
2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に
おけるボランティアなどについて —
報 告 書



平成27年3月



彩の国
埼 玉 県

目 次

I	調査の概要	1
II	回答者の属性	2
III	調査結果の見方	6
IV	調査結果	7
1	外国人の人権について	7
2	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における ボランティアなどについて	15
V	調査票	24

I 調査の概要

1 調査の目的

県が外国人住民の支援をはじめとする多文化共生推進施策を進めていく上での参考とするため、アンケートにより埼玉県在住・在勤・在学の外国籍の方の意見・要望を把握することを目的とする。

2 調査期間

平成26年12月11日（木）～平成27年1月13日（火）

3 調査対象

埼玉県内在住・在勤・在学の外国籍の方

<主な対象者>

- 1 市町村窓口配布者
- 2 市町村国際交流協会等関係者
- 3 語学指導等を行う外国青年招致事業県内参加者（ALT等）
- 4 外国人住民県政モニターアンケート協力者（平成21～24年度）
- 5 埼玉県多文化共生キーパーソン（外国籍の方のみ）

4 調査方法

電子メール・郵送・電子申請による調査。

なお、調査にあたり各市町村及び各市町国際交流協会の協力をいただいた。

5 仕様

選択式回答（5言語対応：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語）

※一部自由記述あり

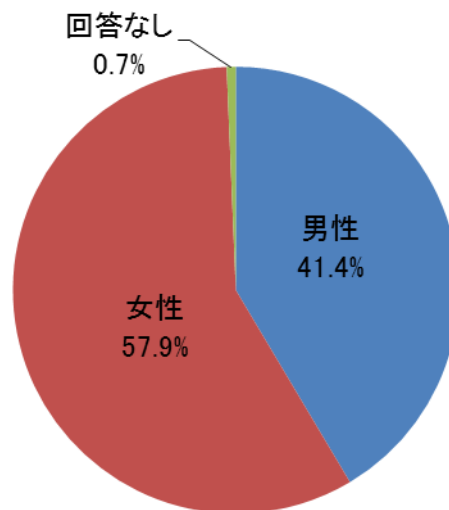
6 回答者数

152名（28か国） ※有効回答数は、質問ごとに異なる。

Ⅱ 回答者の属性

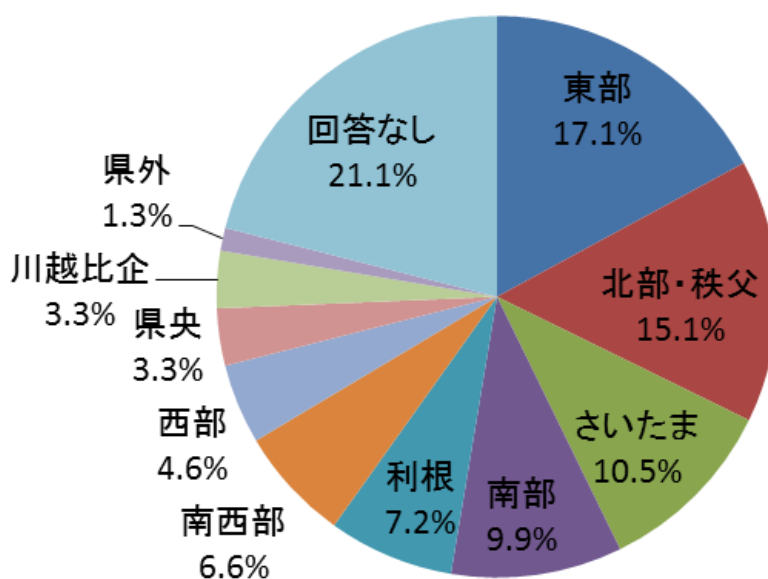
《 性別 》

性別	人数	割合
男性	63	41.4%
女性	88	57.9%
回答なし	1	0.7%
合計	152	100.0%



《 居住地域 》 ※埼玉県5か年計画の地域区分を参考とした。

地域	人数	割合
東部 (春日部市、八潮市など)	26	17.1%
北部・秩父 (熊谷市、本庄市など)	23	15.1%
さいたま (さいたま市)	16	10.5%
南部 (川口市、戸田市)	15	9.9%
利根 (杉戸町、幸手市など)	11	7.2%
南西部 (朝霞市、志木市など)	10	6.6%
西部 (所沢市、狭山市など)	7	4.6%
県央 (伊奈町、鴻巣市など)	5	3.3%
川越比企 (小川町、川越市など)	5	3.3%
県外	2	1.3%
回答なし	32	21.1%
合計	152	100.0%

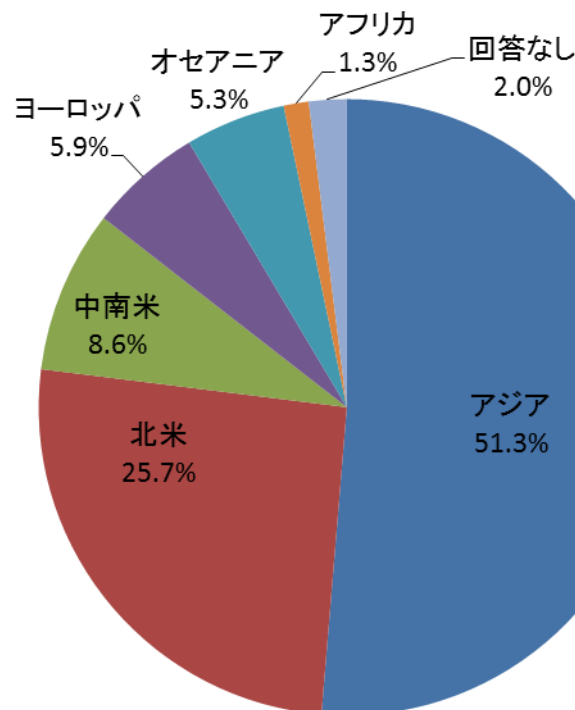


《 国籍（28か国） 》

出身国	人数	割合	出身国	人数	割合
アジア	78	51.3%	中南米	13	8.6%
中国・台湾	43	28.3%	ブラジル	9	5.9%
フィリピン	9	5.9%	その他	4	2.6%
韓国・朝鮮	8	5.3%	ヨーロッパ	9	5.9%
タイ	6	3.9%	イギリス	3	2.0%
ネパール	4	2.6%	フランス	2	1.3%
インドネシア	2	1.3%	その他	2	1.3%
ベトナム	2	1.3%	オセアニア	8	5.3%
その他	4	2.6%	オーストラリア	7	4.6%
北米	39	25.7%	ニュージーランド	1	0.7%
アメリカ	33	21.7%	アフリカ	2	1.3%
カナダ	6	3.9%	回答なし	3	2.0%
			合計	152	100.0%

【その他内訳】

- アジア 1名：シンガポール、スリランカ、パキスタン、バングラデシュ
- 中南米 1名：アルゼンチン、ジャマイカ、ペルー、メキシコ
- ヨーロッパ 2名：ロシア
1名：イタリア、ドイツ
- アフリカ 1名：セネガル、南アフリカ



《 母国語 》

言語	人数	割合
英語	55	34.8%
中国語	41	25.9%
韓国・朝鮮語	10	6.3%
ポルトガル語	9	5.7%
タイ語	6	3.8%
タガログ語	6	3.8%
スペイン語	4	2.5%
日本語	4	2.5%
ネパール語	4	2.5%
フランス語	4	2.5%
フィリピン語	3	1.9%
その他	10	6.3%
回答なし	2	1.3%
合計	158	100.0%

※複数回答あり

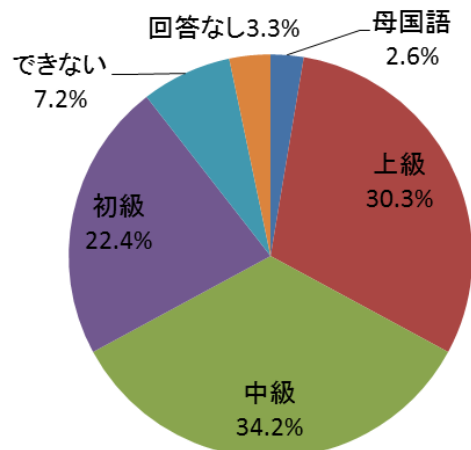
【その他内訳】

各2名： イタリア語、インドネシア語

各1名： ウルドゥー語、シンハラ語、
ドイツ語、ベトナム語、
ベンガル語、ロシア語

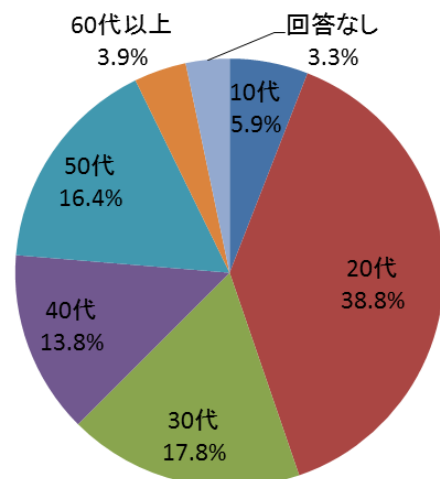
《 日本語のレベル 》

レベル	人数	割合
母国語	4	2.6%
上級	46	30.3%
中級	52	34.2%
初級	34	22.4%
できない	11	7.2%
回答なし	5	3.3%
合計	152	100.0%



《 年齢 》

年代	人数	割合
10代	9	5.9%
20代	59	38.8%
30代	27	17.8%
40代	21	13.8%
50代	25	16.4%
60代以上	6	3.9%
回答なし	5	3.3%
合計	152	100.0%

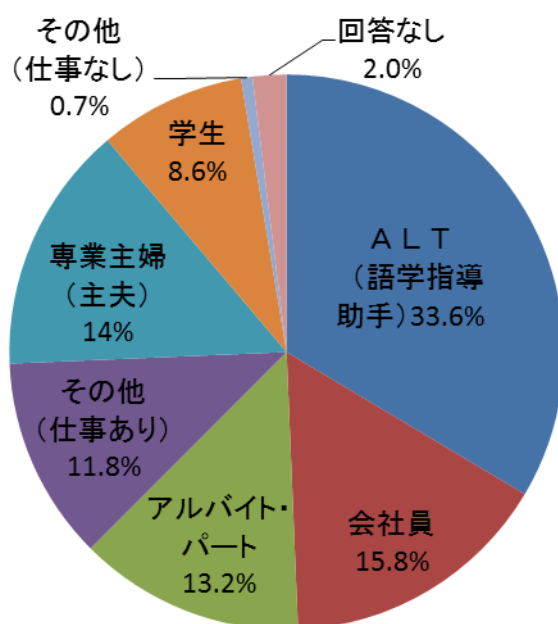


《 職業 》

職業等	人数	割合
仕事をしている方		
ALT（語学指導助手）等	51	33.6%
会社員	24	15.8%
アルバイト・パート	20	13.2%
その他	18	11.8%
仕事をしていない方		
専業主婦（主夫）	22	14.5%
学生	13	8.6%
その他	1	0.7%
回答なし	3	2.0%
合計	152	100.0%

【その他内訳】
仕事をしている方

- ・ 自営業
- ・ 教育関係 など



Ⅲ 調査結果の見方

- グラフ数値は、有効回答者数を基数として算出した回答比率である。
- 回答比率は、小数点第2位を四捨五入したものであり、個々の比率の合計は100%にならないことがある。
- 複数回答可能な設問については、回答数の合計が有効回答数を超え、回答比率の合計が100%を超えることがある。
- その他意見・自由記述については、主なものを抜粋し、表記等を改めた部分がある。

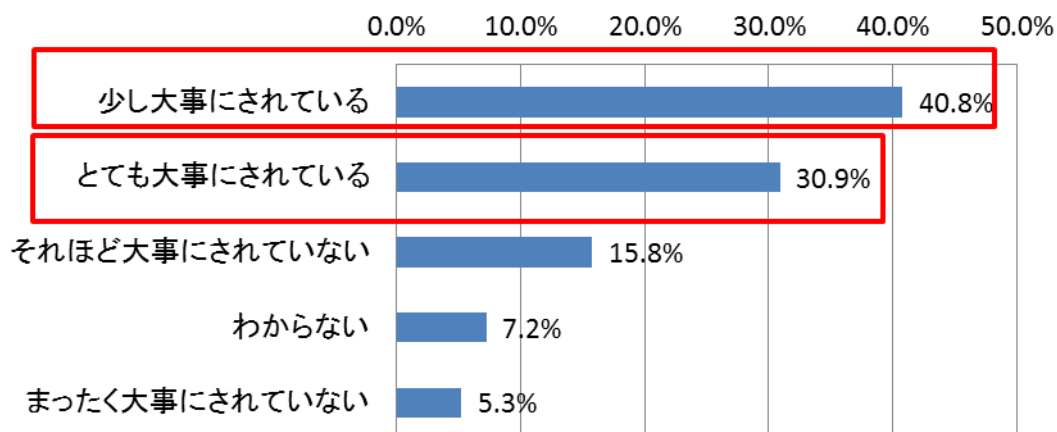
IV 調査結果

1 外国人の人権について

➤ 質問 1-1：生活する中で、外国人の人権が大事にされていると思いますか。

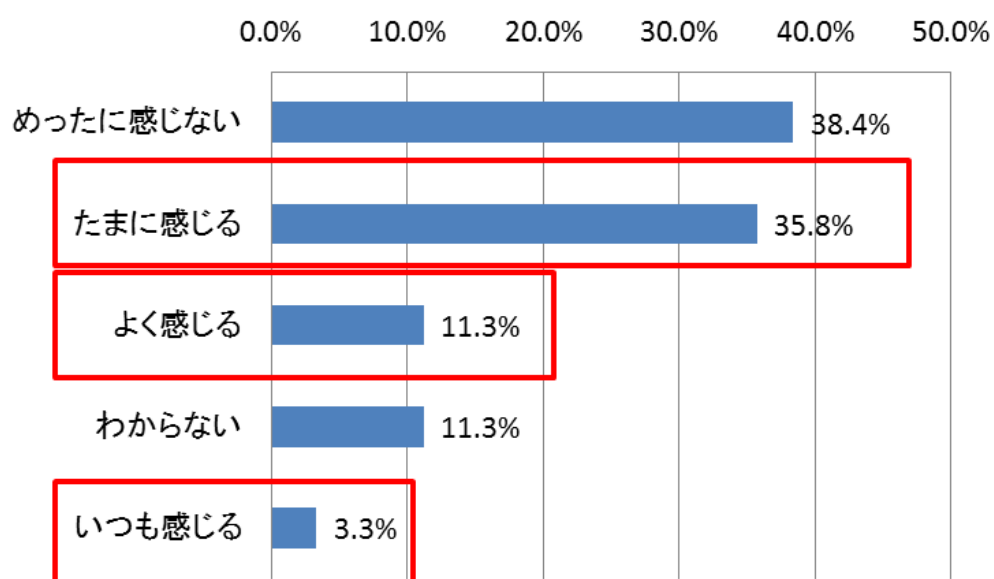
(回答者 152名)

回答した外国人住民の7割以上が、外国人の人権について「少し大事にされている」、「とても大事にされている」と考えており、一般的に、外国人の人権は大事にされているという認識があった。



- 質問 1-2：生活する中で、人権を大事にされていないと感じたことがありますか。
(回答者 151名)

外国人住民が生活する中で、自己的人権が大事にされていないと「たまに感じる」、「よく感じる」、「いつも感じる」と回答した人は約半数を占めた。

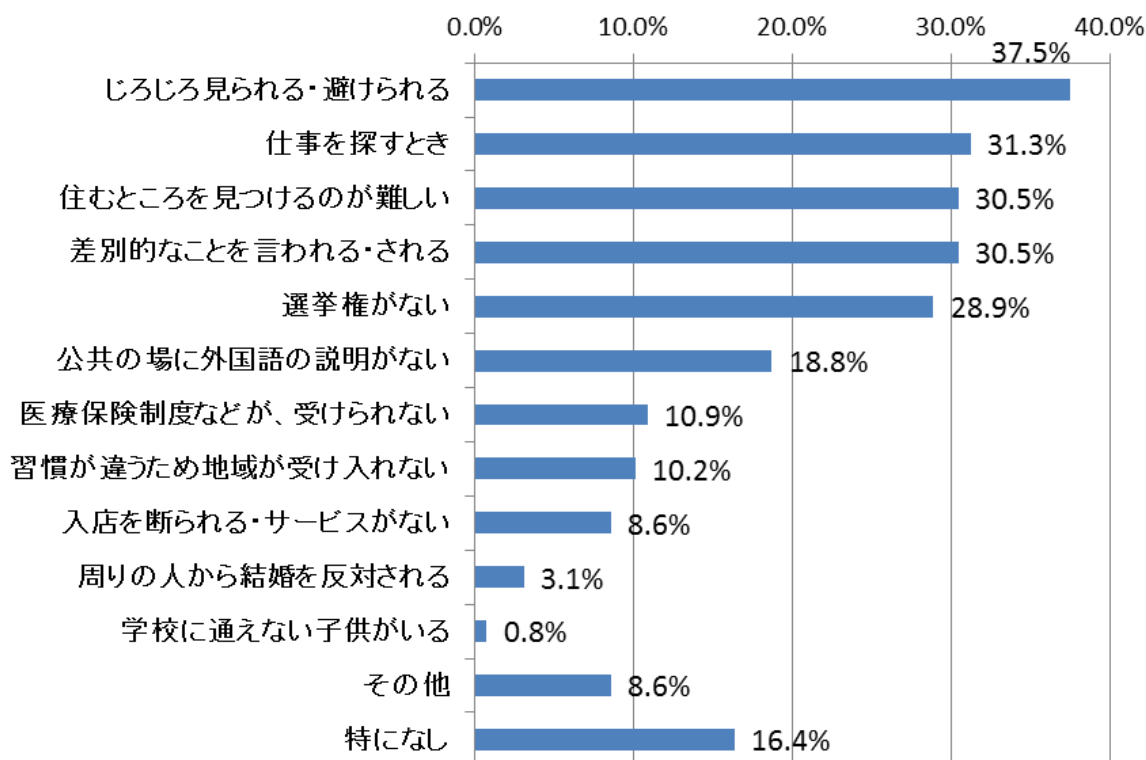


➤ 質問 1-3 【質問1-2で「いつも感じる」、「よく感じる」、「たまに感じる」、「めったに感じない」と答えた方】

：人権を大事にされていないと感じるのはどのようなときですか。

（ 複数回答あり / 回答者 128名 ）

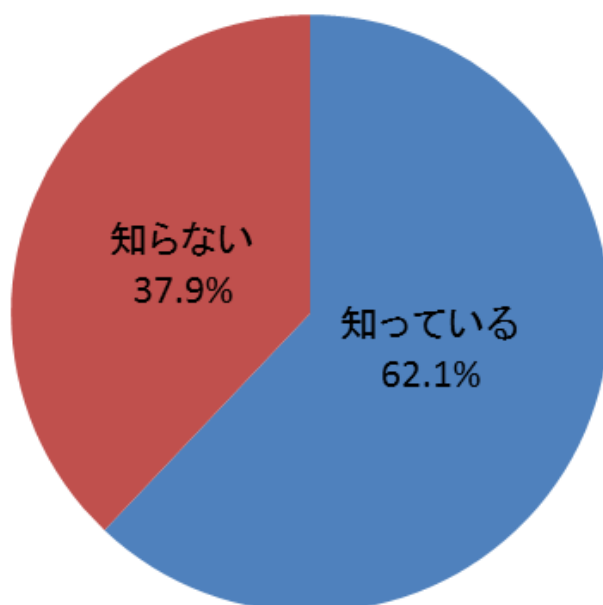
外国人住民が生活する中で、自己的人権が大事にされていないと感じたのは、「じろじろ見られる・避けられる」ときが一番多かった。次いで、「仕事を探すとき」に自己的人権が大事にされていないと感じる人が多かった。



➤ 質問 1-4：日本で、一部の国籍の人が差別的なことを言われたりされたりしていることを知っていますか。

(回答者 145名)

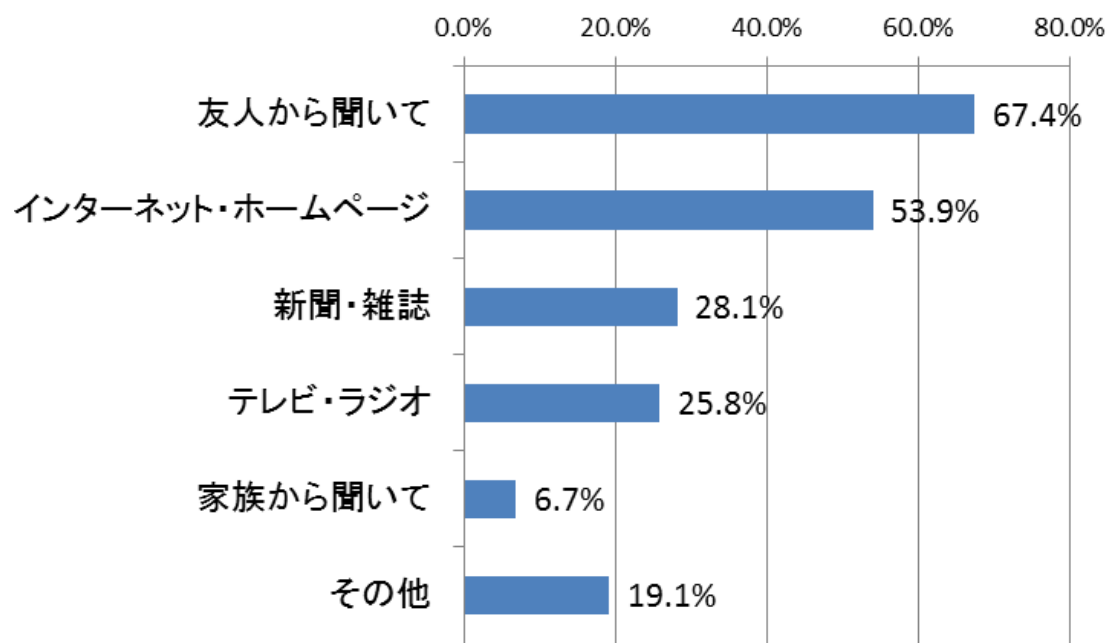
外国人住民の多くは、日本で一部の国籍の人が差別的なことを言われたりされたりしていることを知っていた。特に、友人から聞いたりインターネット・ホームページで知ったりする人が多かった。



※【「知っている」と答えた方】

：それを何で知りましたか。

（ 回答者 89名 ）



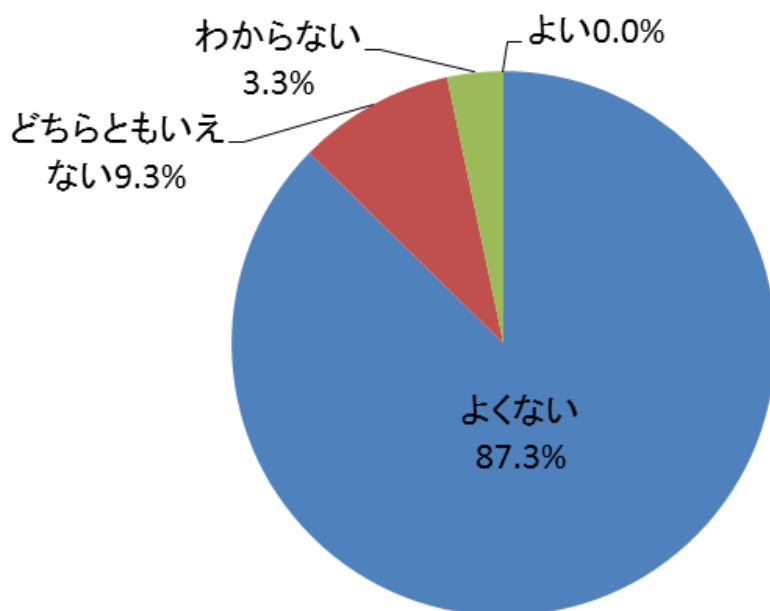
【その他の内容】

- ・ 個人的な経験、直接目撃した
- ・ 社会の状況 など

➤ 質問1-5：一部の国籍の人に差別的なことを言ったりしたりすることをどう思いますか。

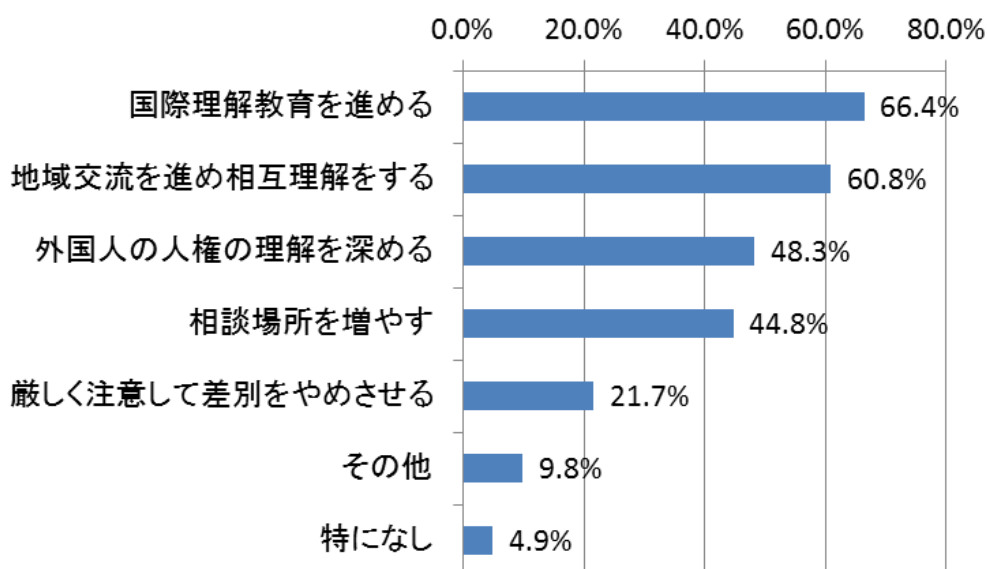
(回答者 150名)

回答者の9割近くは、一部の国籍の人に差別的なことを言ったりしたりすることについて「よくない」と考えていた。一方、「よい」と回答した人はいなかった。



- 質問 1-6 【質問 1-5 で、「よくない」、「どちらともいえない」と答えた方】
 : このような差別をなくすためには何が必要だと思いますか。
 (複数回答あり / 回答者 143名)

「国際理解教育を進める」と回答した人が一番多かった。次いで、「地域交流を進め相互理解をする」と回答した人が多かった。一方、「厳しく注意して差別をやめさせる」と回答した人は約2割にとどまった。



【その他の内容】

- 日本国民と同等に外国人を扱う
- 他の多くの先進国のように差別に反対する法を導入する など

➤ 質問 1-7：外国人の人権について、どう思いますか。自由に書いてください。

【現状について】

- 日本では、外国人の人権は他の国と比べると、とてもよいと思う。ただし、日本人の国民性かもしれないが、外国人との付き合いに対して、とても照れくさいと思うような印象がある。
- 日本にいる外国人が、教育、仕事、医療などに関する分野で、日本人と同等の扱いをされることが望ましい。
- 悪いことは外国人の仕業に違いないと思うのをとても悲しく思っている。
- 最近の最高裁判所の、永住権を持った外国人は日本で税金を払っていても生活保護の対象にならないという判決について非常に不安だ。
- 日本語が母語ではないアジア人として、日本人が、私は母語話者と同様に日本語が話せない、理解できないとわかると非常にやりづらい。冷たい視線を受けたり、外国人だから長い間待たされたりするし、それは日本語でのコミュニケーションを期待されていない白人の外国人よりひどいと思う。
- 人権と差別は別として理解している。差別をなくすことはできないだろう。人がいるところにどこの国でも差別がある。外国人に限らず。その原因は人々の育った環境、言葉、教育、家庭などいろんな要因がある。地域と国の文化により価値観の違いも顕著だ。差別は一方ではなく双方のことだと思う。

【対策について】

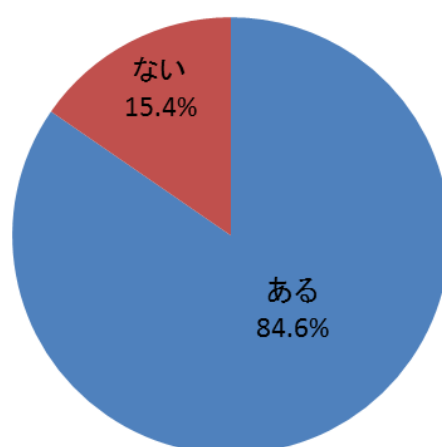
- 小さいときからの国際理解の教育が非常に大事だと思う。
- 地域の人たちと交流をする事が大切だと思う。
- より理解を深めるために日本に長く住まなければならない。
- 日本人が外国人を理解できるような活動を増やしてほしい。互いに理解を深められる。
- 日本人だけでなく外国人も日本の文化、日本に関して学び、お互いが理解する努力が必要と考える。

2 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるボランティアなどについて

- 質問 2-1：2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に興味がありますか。

(回答数 143名)

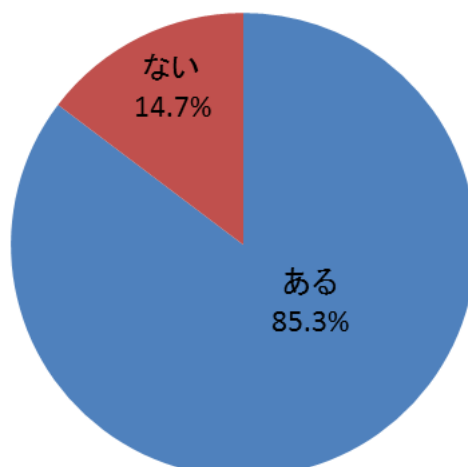
回答者の8割以上が、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に興味が「ある」と回答した。



- 質問 2-2：ボランティアに興味がありますか。

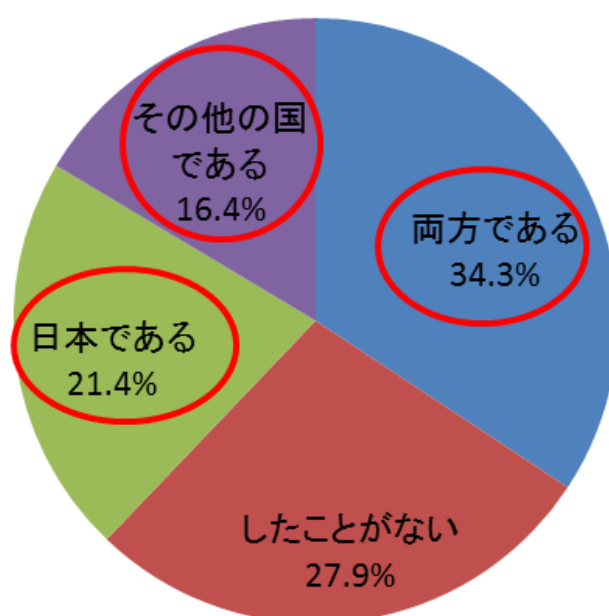
(回答者 143名)

回答者の8割以上がボランティアに興味が「ある」と回答しており、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に興味がある人とほぼ同数だった。



- 質問 2-3：日本・その他の国で、ボランティアをしたことはありますか。
(回答者 140名)

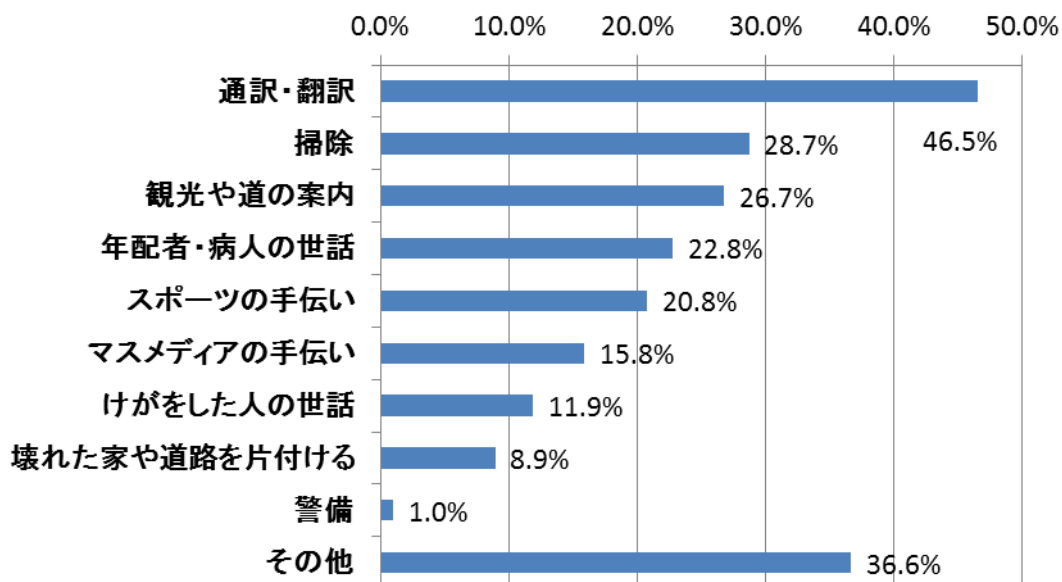
約7割がボランティアをしたことがあると回答した。経験があるボランティアの種類の中で、「通訳・翻訳」の回答が目立った。「掃除」、「観光や道の案内」のボランティアをしたことがある人が多かった。一方、「その他」の中では、教育関係の回答が多数を占めた。



※【ボランティアをしたことがあると答えた方】

：どのような種類のボランティアですか。

（ 複数回答あり / 回答者 101名 ）



【その他の内容】

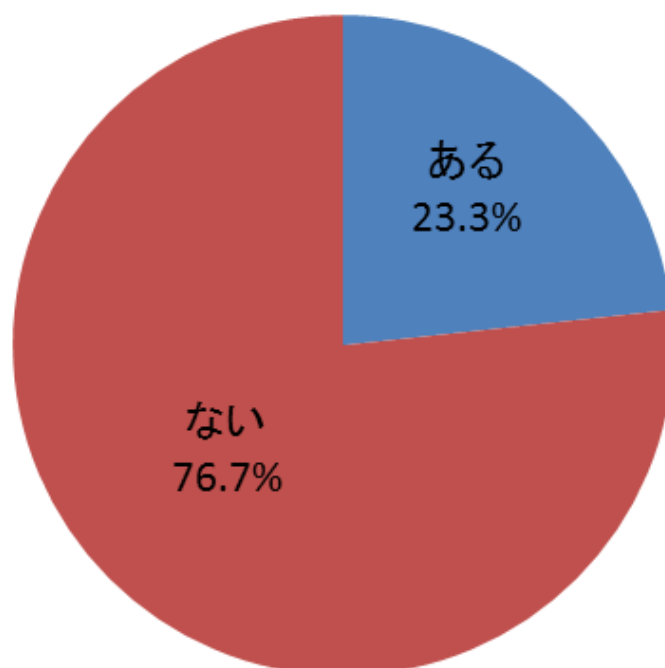
- 教育関係、語学指導、子供のキャンプなどのイベントの支援
- 募金活動、食糧寄付活動
- 国際交流イベントでの国際理解促進支援

など

➤ 質問 2-4 : ボランティアの研修を受けたことがありますか。

(回答者 146名)

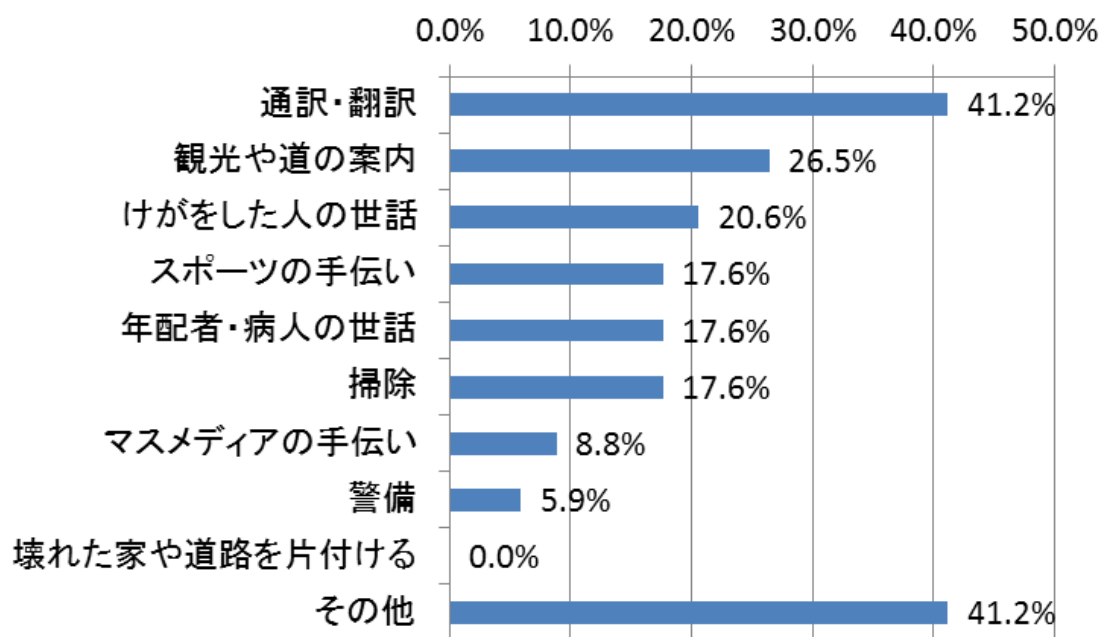
回答者の7割以上がボランティアの研修を受けたことが「ない」と答えた。ボランティアの研修を受けたことが「ある」と答えた人の中では、「通訳・翻訳」の研修を受けたことがある人が4割以上と一番多かった。その他では、教育関係の回答が目立った。



※【「ある」と答えた方】

：どのような種類（のボランティアの研修）ですか。

（ 回答者 34名 ）

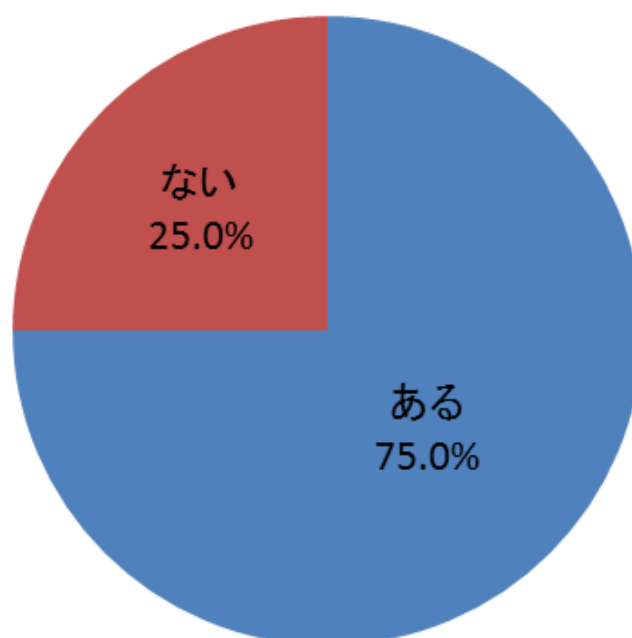


【その他の内容】

- ・ 教育関係
- ・ 外国人支援 など

- 質問 2-5： オリンピック・パラリンピックのボランティアに興味がありますか。
(回答者 144名)

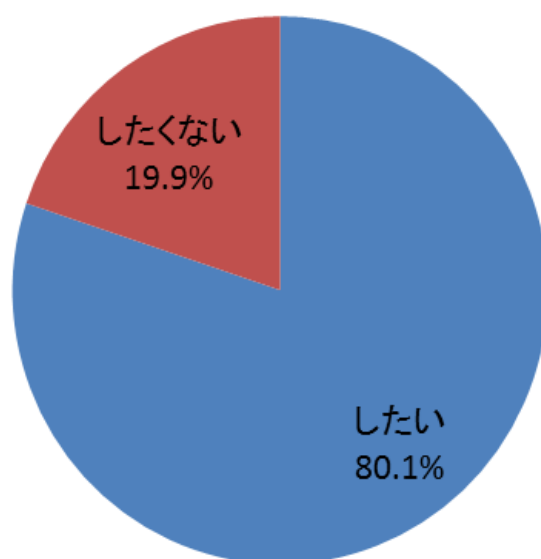
オリンピック・パラリンピックのボランティアに興味がある外国人住民が多数を占めた。



➤ 質問 2-6：2020年に日本にいたら、オリンピック・パラリンピックのボランティアをしたいと思いますか。

(回答者 141名)

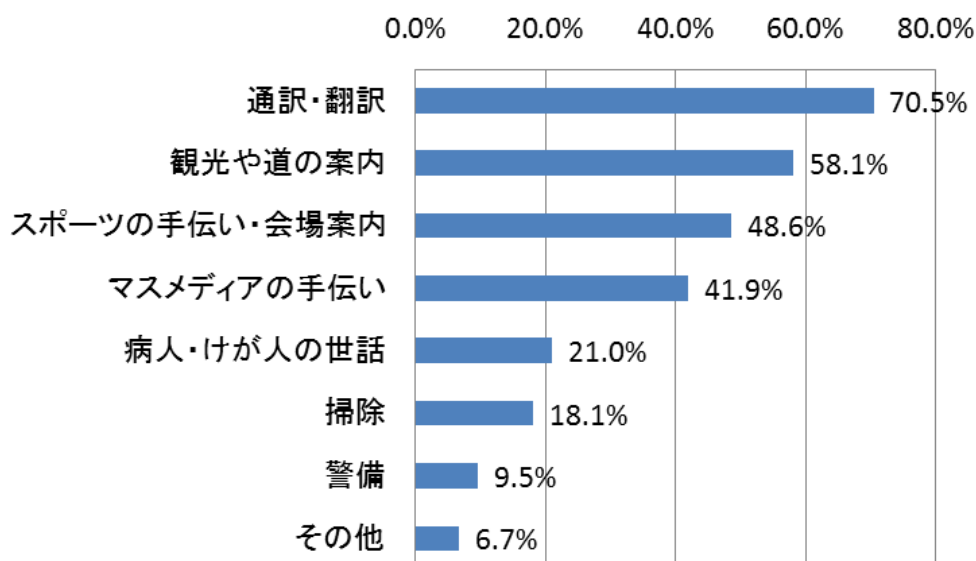
2020年に日本にいたら、オリンピック・パラリンピックのボランティアを「したい」外国人住民が8割以上を占めた。興味があるボランティアの内容は、「通訳・翻訳」が一番多かった。



※【「したい」と答えた方】

：どんなことをしたいと思いますか。

(複数回答あり / 回答者 105名)



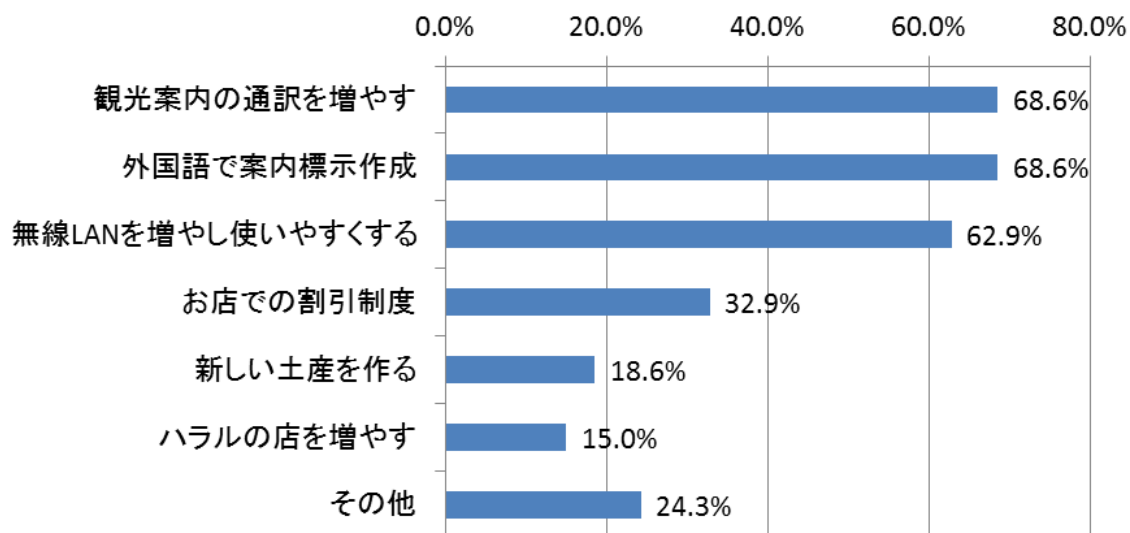
➤ 質問 2-7：2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会でのボランティアなどについて、どう思いますか。自由に書いてください。

- 日本滞在を楽しむ手伝いをするのは、やりがいがある経験になるだろう。
- 日本人にも外国人にもすばらしい機会になるだろうし、日本と世界の差を埋める助けになるだろう。ぜひこの歴史的に記念である機会に参加したい。東日本大震災後の雰囲気をもっと良くするだろうし、日本が安全だということを世界に証明するだろう。
- 都合が合えばボランティアをしてみたいと思う。
- 自分も日本語の能力を生かして、日本との懸け橋になればと思う。人生一度のチャンスを逃さないように頑張っていきたいと思う。
- 昨今はボランティアざかりだが、ハートはあっても経済的事情など、さまざまな理由で応じられない人が少なくない。ボランティア募集も、例えば、完全実費支給（交通費・食費など）、その他のキメ細やかさが必要。何もかもボランティアは安易すぎるのではないか。
- 外国人への関心が観光客に集中し、市・県民としての日本在留者がまた「お客さん扱い」されるのではないかと懸念する。
- どうやってオリンピックのボランティアに応募できるか分からないので、メディアなどに広く報告されるよう期待する。
- ボランティアはとても重要だと思う。しかし、仕事などの理由から外国人住民に支援を期待するのは難しいと思う。観光マネジメント、イベントマネジメントなどを勉強している大学生の方が期待できるのではないか。

➤ 質問 2-8：オリンピック・パラリンピックを見に来る外国人に埼玉県に観光で来てもらうにはどうしたらいいと思いますか。

(複数回答あり / 回答者 140名)

県内の外国人住民は、「観光案内の通訳を増やす」こと、「外国語で案内標示作成」することが、オリンピック・パラリンピックを見に来る外国人に県に観光で来てもらうために重要だと回答した。



【その他の内容】

- ・ 県の広報に力を入れる
- ・ 日本人がもっと英語を学ぶ など

V 調査票

へいせい ねん ど さいたまけんがいくじんじゅうみん い しきちょう さ
 平成26年度 埼玉県外国人住民意識調査

※あてはまるもの 全部に ○を つけて ください※

しよくぎよう 職業	1 仕事を している	か 書いた日	2014年 月 日	
	ア 会社員 イ アルバイト・パート	せいべつ 性別	おとこ ・ おんな 男 女	
	ウ その他 ()	しゅっしんこく 出身国		
	2 仕事を していない	ねんだい (とし) 年代(年)	1 10代 2 20代	
ア 学生 イ 主婦 (主夫)	3 30代 4 40代			
ウ その他 ()	5 50代 6 60代以上			
す 住んでいる	しちやうそん 市町村			

げんご 言語	1 母国語は どれですか。
	ア 日本語 イ 英語 ウ 中国語 エ 韓国・朝鮮語 オ ポルトガル語 カ スペイン語 キ ベトナム語 ク その他 ()
	2 日本語の レベルは どれくらいですか。
	ア 母国語 イ 上級 ウ 中級 エ 初級 オ できない

がいくじん じんけん 全部に ○を つけて ください※
 【外国人の 人権に ついて】※あてはまるもの

しつもん 質問	せいかつ なか がいくじん じんけん だいじ おも 生活する中で、外国人の 人権が 大事に されていると 思いますか。(※人権…人間らしく 幸せに 生きる
1-1	けんり 権利)
	1 とても 大事に されている 2 少し 大事に されている
	3 それほど 大事に されていない 4 まったく 大事に されていない
	5 わからない

<p>質問</p> <p>1-4</p>	<p>日本で、一部の国籍の人が差別的なことを言われたりされたりしていることを知っていますか。</p> <p>1 知っている 2 知らない</p> <p>→【「1 知っている」と答えた方】それを何で知りましたか。</p> <p>1 テレビ・ラジオ</p> <p>2 インターネット・ホームページ</p> <p>3 新聞・雑誌</p> <p>4 家族から聞いて</p> <p>5 友人から聞いて</p> <p>6 その他（ ）</p>
<p>質問</p> <p>1-5</p>	<p>一部の国籍の人に差別的なことを言ったりしたりすることをどう思いますか。</p> <p>1 よい 2 よくない</p> <p>3 どちらとも いえない 4 わからない</p>
<p>質問</p> <p>1-6</p>	<p>→【上の質問1-5で、2または3と答えた方】</p> <p>このような差別をなくすためには何が必要だと 思いますか。</p> <p>1 外国人の人権について、理解を深めるための活動をする</p> <p>2 いろいろな相談ができる外国人のための場所を増やしたり、使いやすくしたりする</p> <p>3 外国人の文化や伝統を大事にし、協力し合うように教えるなど、国際理解の教育を進める</p> <p>4 外国人と地域の人たちとの交流を手伝い、より理解し合えるようにする</p> <p>5 差別する人を厳しく注意したり、やめさせたりする</p> <p>6 その他（ ）</p> <p>7 特になし</p>

しつもん 質問 1-7	がいこくじん じんけん 外国人の 人権について、どう おも 思いますか。 じゆう か 自由に 書いて ください。
-----------------------	--

つぎ
次のページから、2020年 ねん とうきょう
東京オリンピック・パラリンピック ぎょうぎたいかい
競技大会での
ボランティア などに ついての しつもん
質問が はじ
始まります。このまま ぎょうりよく
ご協力 ください。

<p>質問 2-8</p>	<p>オリンピック・パラリンピックを 見に来る 外国人に 埼玉県に 観光で 来てもらうには どうしたら い いと 思いますか。</p> <p>1 観光案内の 通訳を 増やす</p> <p>2 いろいろな 外国語で 案内標示などを つくる</p> <p>3 公衆無線LAN (Wi-Fi) を 増やしたり、 より 使いやすくしたり する</p> <p>4 お店などで 何か買ったり、 食べたり するときの 割引制度を つくる</p> <p>5 ハラルの 店を 増やす (※ハラル…イスラムの きまりで 認められたもの)</p> <p>6 新しい 土産を つくる</p> <p>7 その他 ()</p>
-------------------	---

外国人 総合 相談 センター 埼玉 について>

1. 「外国人 総合 相談 センター 埼玉」では、外国語で、電話での 生活の 相談が できます。また、日本に 来る時などに しなければ いけないことや、働くときの 問題、日本の きまりについて、相談の 予約が できます。
2. 公共の 場所 (県・市町村・病院)で、電話で 通訳を します。
3. 埼玉県の ことを 外国語で 教えます。

【使える 外国語】

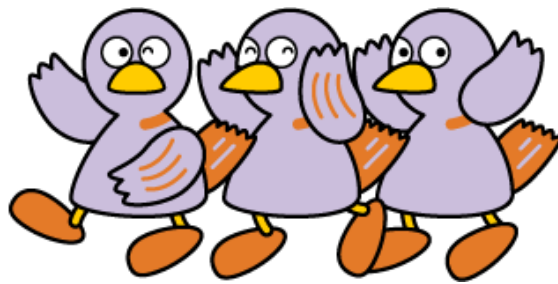
英語、スペイン語、中国語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、やさしい日本語

【時間】 月～金曜日 9:00～16:00 (祝日と 12/29～1/3は 閉まっています)

【電話】 048-833-3296

URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/site/tabunkakyousei/sogo-sodan.html>

質問は これで 終わりです。ご協力 ありがとう ございました。



埼玉県のマスコット 「コバトン」

平成26年度埼玉県外国人住民意識調査
報告書

平成27（2015）年3月発行

埼玉県 県民生活部 国際課

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号

電話（代表）： 048-824-2111

（直通）： 048-830-2705